

Major Ocular Abnormalities Among Hemodialysis Patients in Indonesia

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2022-06-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Widjaja, Sauli Ari メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2002748

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2461 号

The Prevalence and Risk Factors of Major Ocular Abnormalities Found Among Hemodialysis Patients in Tertiary Hospital, Indonesia

血液透析患者における眼異常所見有病率と危険因子～インドネシアの三次医療機関における検討

Sauli Ari Widjaja (さうり あり ういじゃや)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本研究は、インドネシアにおける血液透析患者の眼異常所見の規定因子について検討した論文である。インドネシアのスラバヤ地方の三次医療機関である Dr. Soetomo General Academic Hospital の透析患者 159 名 318 眼を対象に、基本属性、既往歴、および眼異常所見について調査を実施、眼所見に対する危険因子について、多変量解析を用いた詳細な検討を行っている。結果として、HD 患者における主要な眼異常所見として白内障 (65%) と結膜・角膜石灰化 (42%) が存在することが明らかになった。両者とも、手術や治療など早期に対処することで視力低下を防ぐことが可能な疾患である。HD 患者における白内障に関しては、特に糖尿病が重要な危険因子 (調整オッズ比 10.49 : 95%CI 1.57-70.06) であることが示された。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。